



VOL.62



NO.633  
MARCH  
APRIL  
2021

# 私たちの自然

第62巻 No.633 2021年3・4月号



## 特集 日本の自然を支えてきた仲間たち

- 2 日本野鳥の会の過去50年の歩みとこれから (遠藤孝一)
- 4 日本鳥学会の50年、そして未来へ (上田恵介)
- 6 日本自然保護協会の50年振り返り、  
向こう50年を見通す (亀山 章)
- 8 世界の自然環境の50年とこれからの未来に向けて (東梅貞義)
- 10 山階鳥類研究所のこれまでと今後 (尾崎清明)
  
- 12 生きものはつながっている  
田んぼで子育てをするケリ (脇坂英弥)
- 14 生きものはつながっている  
ミミズは地上のいのちを支えている (伊藤雅道)
- 16 バードピアをそだてよう!  
～チャドクガ対策～ (連盟 バードピア推進室)
- 17 全国一斉テグス (釣り糸) ひろい2020報告
- 18 身近な自然再発見 第3回 (連盟 編集部)
- 20 奄美大島において鳥類保護のための活動を開始します!
- 21 書評コーナー (小宮輝之)
  
- 22 連盟だより
- 23 インフォメーション
- 24 使用済み切手・カード類提供のお願い／商品の注文について／  
バックナンバーの提供について／会費の振替用紙について／広告募集／編集後記

### ネイチャーフォト

サギ類の捕食 (江口欣照)

植物豆知識 <15> 常緑の薔薇? ツバキ (椿) (杉崎光明)

スタッフだより

耳をすませば (山本修一)

## 表紙のことば

脇坂英弥 (京都府京都市)

### 田園風景にとけこむケリ

(2020年5月18日、京都府久御山町にて撮影)

農地に響く甲高いケリの声。フィールドにしている巨椋池干拓地では、春の訪れを本種の声で感じることができます。人工的につくられた水田環境に適応したケリは、農家の方々にも認められ、今や田園風景に欠かせない存在となっています。

